

とまこまいしの“ふくし かわら版”

号外編

ふくふく通信

2017年3月



ふくし大作戦!!2016の取り組みをご紹介します!

発行：苫小牧市福祉部総合福祉課

ふくし大作戦!!2016では、庁内の仕事では得られない現場の感覚を養い業務に活かすことを目的として、福祉部職員10名が施設等の現場に出向き、観察実習を行いました。ここでは、2名の職員の実習レポートをご紹介します。

【^{やまだ} ^{ちほ} 山田 知歩 主事 の実習レポート】



●実習先：グループホーム花縁

※認知症の高齢者が、専門スタッフの援助を受けながら共同生活する介護福祉施設

●実習内容：①オリエンテーション

②職場見学

③入所者や職員との交流

●感想：一番印象に残っているのは、入所者や職場の方々にとっても笑顔が多く、楽しそうに生活していることでした。また、施設長から「環境を整えてあげれば認知症の症状も軽減される」という言葉を聞き、私たちの日頃のケースワークにも通ずるところ、参考にすべきところがあると感じました。今回の実習を活かし、今後は、より生活保護受給者の個性を活かせるケースワークを目指していきたいと思います。

【^{すぎやま} ^{るい} 杉山 瑠惟 主事 の実習レポート】



●実習先：サポートセンターあそしえ（多機能型事業所）

※自立訓練及び就労継続支援B型の2つの障害福祉サービスを一体的に行っている事業所

●実習内容：①事業所の概要について

②施設見学

③ペーグル製造作業

●感想：障がいのある人への支援の現場を体験し、私たちは障がいのある人を理解し、寄り添っていくことが必要だと感じました。できないことを強要させるのではなく、段階的に進めていくことが大切だと感じました。実習を通して、こうした幅広い支援体制があることを知り、障がいを持ちながらも社会に出てみたいと思う人は沢山いるはずで、今後、このような事業があることを発信していき、本実習の経験を活かし、日々の業務に努めたいと思います。

※ 上記2施設のほか、就労支援センターまろにえ・勤医協デイサービスコスモスふたば・みやまの里ヘルパーステーション・みやまの里ショートステイにご協力をいただきました。
ありがとうございました。

お知らせ

「ふくし大作戦!!2016」×「つなごうスポーツ大作戦」2つの大作戦をコラボレーション展開中です!!